企画

企画委員会より

内外ＢＭ市場動向

企画委員長　木之下 修平
（DOWA エレクトロニクス㈱）

企画委員会では、２００８年度の会員会社、世界ボンド磁石討論会等のデータを基に２００９年度の年初にボンドマグネットの生産、市場動向のまとめを作成しております。大分類としてフレキシブル、リジッド、希土類の３分類、中分類として映像・音響、回転、ＯＡ、家電、自動車、吸着・雑貨の６分類を用途別にしております。また、例年であれば、翌年の業界需要見込みを推定し、報告するのが常ですが、リーマンショックから始まった金融危機の影響が、ボンドマグネットの需要にも大きな影響を及ぼしたため、２００９年度の業界需要見込みの作成と報告を諦めざるを得ない状況となりました。

２００８年度は国内業界全体で、重量で１２，２３０ｔ、金額で２３３億円の生産となり対前年８５％と大きなマイナスとなりました。需要の６０％程度を占めるプリンター用途の生産が減ったことが要因となっています。

分類別

フレキシブルフェライトボンド磁石

重量で３，６１０ｔ、対前年９１％、金額で２７億円、対前年９０％と推定しています。ほぼ全ての分野で対前年割れという状況でした。

リジッドフェライト磁石

重量で８，１００ｔ、対前年８３％、金額で１１９億円、８２％と推定しています。分野別では需要の大半を占めるＯＡ用途の減少が大きな影響を及ぼしています。

希土類ボンド磁石

重量で５２０ｔ、対前年８７％、金額で８７億円、９１％と推定していますが、ほぼ全ての分野で対前年割れという状況でした。

２００８年国内ボンド磁石生産推定

	重量（ｔ）	前年比（%）	金額（億円）	前年比（%）
フレキシブル	3,610	91	27	91
リジッド	8,100	83	119	82
希土類	520	87	87	90
合計	12,230	85	233	86

企画委員会より

BM 業界推定

企画委員長　木之下 修平
（DOWA エレクトロニクス㈱）

２００８年度の国内需要推定は重量で１２，２３０ｔ、前年比８５％、金額ベースで２３３億円、前年比８６％と見ております。重量・金額ベースともに、リーマンショックの影響から、大幅な減少が見込まれております。この場合において、例年は、翌年の需要見込みを作成し、報告してきましたが、市場動向が不透明なため、２００９年度の需要予測の報告は断念せざるを得ない状況となっております。

1. フレキシブルフェライトボンド磁石

全ての分野で前年割れの状況となります。回転系は、金融危機の影響が大きく、大幅減となる見込みです。吸着・健康・雑貨関連製品は、堅調ではあるものの、前年割れの状況です。

2．リジッドフェライトボンド磁石

全ての分野で前年割れの状況となります。需要の大半を占めるＯＡ機器用途が、リーマンショックの影響により、オフィス需要が大幅に減少しており、大幅に前年割れの状況です。

3．希土類ボンド磁石

全ての分野で前年割れの状況となります。リーマンショックの影響により、車載・回転系の需要が大幅に減少しており、前年割れの状況です。